

歯科医学研究総論

《担当者名》 全分野教員

【概要】

歯科医学は、顎顔面・口腔領域に関する学問である。顎顔面・口腔領域の健康状態と全身の健康状態の関連性が明らかにされてきている現在、当該領域の健康を保全し機能を保持することはQOLを保つために重要である。

この授業は、歯科医学領域の研究に関する方法論について理解を深め、それらを実践するための手技を修得し、将来の研究活動を行うために必要な基礎的な素養を身に付けることを目標とする。

【学修目標】

1. 歯科医学研究について説明できる。
2. 基礎研究の実践に必要な実験方法を理解し実践できる。
3. 臨床研究の実践に必要な実験方法を理解し実践できる。
4. 基礎・臨床研究によって得られたデータについて分析方法を理解し応用できる。
5. データのまとめ方、学術大会等での発表方法、及び学術誌への投稿の方法について理解し実践できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	In vitro 研究の立案		
2	In vitro 研究における種々の分析方法		
3	In vivo 研究の立案		
4	In vivo 研究における種々の分析方法		
5	研究結果のまとめ方		
6	学会発表、学術論文への投稿		

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

試験とレポート

【教科書】

授業中に指示する。

【参考書】

授業中に指示する。

【備考】

別途時間割を配付する。

【学修の準備】

事前に提示した到達目標について、研究に関する参考図書及び文献等を用いて予習しておくこと。